

「令和5年度第1回木更津市算数・数学検定」についての分析

3

級

間違いが多かった問題と分析

2 (2) 式から式をひくときに () をつけていないので、() の前のマイナスが反映されていない解答が多かった。

(6) $\frac{3x-2y}{4} + \frac{x-y}{2}$ は式の計算なので通分をするから分母の4は残る。等式の場合は全ての数を4倍にしてよいので分母が残らない。この区別がついていない。

(7) 「について解くとは」 = の式に直すことです。問題で聞いているものに対して正しく答えましょう。

傾向と対策（学習していくうえでのアドバイス）

・ はこひげ図の基礎、基本的な内容をしっかりと理解することで、はこひげ図への抵抗感がなくなります。用語や示すものの意味をしっかりと理解しましょう。

・ 合同な図形の証明では、文章を読んで、①図の中の長さの等しい辺や大きさの等しい角に印をつけます。②合同条件のどれにあてはまるかを見つけます。

そして合同に向けて①で見つけた条件を、理由をしっかりと書きながらまとめていきます。（定型の形をしっかりと身に付けておくと書きやすいです。）

苦手意識を持たず、どんどん書いていくとよいと思います。

3 (2) 細かいことですが、 $\frac{2}{3}x$ の表記の仕方は $\frac{2x}{3}$ でもかまいませんが、 $\frac{2}{3}x$ と正しく書きましょう。

※ $\frac{2}{3x}$ は x が3にかかっているので×です。